

★CASE 6★

みのり保育園(浜田市)

【保育園DATA】

- 所在地：浜田市相生町1391-11
- 法人名：社会福祉法人さくら会
- 定員：90名
※平成28年8月18日時点で
在籍数109名

○職員構成(保育士)

- ・正規職員 14名
- ・臨時職員 3名
- ・パート職員 4名

○法人内他施設

- ・つくし保育園(定員20名)



○園長 志田尾 義喜 園長が大切にしていること

『挨拶』と『掃除』の習慣を大切に
誰もが気持ちの良い職場環境を整える

☆志田尾 義喜 園長略歴☆

- ・学卒後J Aに勤務。
- ・退職後、平成15年4月から「社会福祉法人さくら会」に入職。
平成17年4月から「みのり保育園」園長に就任。現在に至る。

保育士がいきいきと働ける職場環境を整備するために

○モットーは「一に挨拶、二に掃除、三、四がなくて五に仕事!!!」

保育園を利用される方だけでなく職員同士もお互いが気持ちよく働くことができるように、日頃から「挨拶」と「掃除」、そして「職員間で派閥やグループを作らない」という指導を徹底しています。当然のことのようではなかなか徹底できない部分を、日頃からみんなで意識することで働きやすい職場環境づくりにつなげていきたいと思っています。

志田尾園長が話されるこの言葉どおり「みのり保育園」を訪問すると職員の誰もが気持ちの良い挨拶と笑顔で迎えて下さいます。

○「自己申告書」で各職員の思いや状況を把握する

年に一度全職員に対し「自己申告書」の提出とそれに基づく園長との個人面談を実施しています。「自己申告書」は園長のみが閲覧するもので、仕事の事や処遇・上司について、研修の希望や自身の健康状態、家庭の事など、職員は日頃話せない思いや状況を伝え、園長は各職員の思いや置かれている状況を把握し、職場環境の整備や指導・育成に反映しています。

○「失敗は成功のもと」

若い職員は、保育に悩んだり思い通りにいかないなどの壁に直面する事が多々あります。みのり保育園では、主任を中心としたベテランや中堅の保育士たちが、自分たちも通ってきた道であるその思いを理解し、若い職員が自分で考え計画した事をのびのびと実践できるように関係作りを心がけ、サポートしています。

「失敗は成功のもと」・・・自由な発想があれば実行していこうという方針のもと、保育士の「やりたい保育」＝「やりがい」を大切に育てるよう日々取り組んでいます。

みのり保育園での取り組み紹介①「安定した休日の確保で家庭や育児との両立をサポート」

「みのり保育園」の保育士平均年齢は37.8歳（取材時）です。平均年齢からも分かるように、これから家庭を築いていく者や子育て真最中の保育士が多く働いています。

子育てをしながら働く日々の中では、子どもの体調不良や学校行事など平日に仕事を休まざるを得ない事も多々あります。

みのり保育園では、仕事と家庭・育児との両立をサポートするため日曜+1日=2日の休日を毎週必ず確保できるようにシフトを組んでいます。学校行事など事前に予定が分かるものは、できるだけ希望日が休みになるよう調整しています。

また、毎月の職員会議は日中に開催し、基本的に時間外の会議は行わないようにしています。常勤保育士の休日数を確保するにあたり、非常勤保育士が活躍しており、お互いのワークライフバランスが保てるよう協力しながら働いています。

みのり保育園での取り組み紹介②「新人職員をサポートする『フレッシュマンノート』」

入職後まもない新人職員は「みんな忙しそうに動いているが自分は何をして良いか分からない」「日々の保育の中では相談する時間が見つけれない」などの不安や悩みを抱えています。

「新人職員が大変なのは分かっている。それを職場としてどうサポートするかが大切」と園長は話します。そこで、みのり保育園では新人職員のスムーズな定着を図るために、入職から1ヶ月間を目安に「フレッシュマンノート」を導入しています。いわゆる交換日記で、新人職員がその日あった事や悩みを書き、それに対して同じクラスの固定した指導職員が返事やアドバイスを伝えます。主任や園長も内容を把握し、1週間毎に振り返りを行いながら新人職員の成長を温かくサポートするよう取り組んでいます。

みのり保育園での取り組み紹介③「スキルアップと交流を深める園内研修や研修旅行」

法人内2園を運営する、社会福祉法人さくら会では、職員のスキルアップやクラス・園を超えて交流を深めるために、法人内全職員が造形・運動・音楽・給食（調理職員）の4つのグループに分かれて、テーマに応じた研修や研究、実践や話し合いを行い日々の保育に活かしています。

また、日帰り又は1泊の研修旅行を毎年実施し、研修や職員の交流、リフレッシュの機会としています。昨年は大阪一泊旅行に行きました。「USJ」や「あべのハルカス」、「『劇団四季』観劇」などそれぞれが楽しい時間を過ごしました。

☆職員の声☆



佐々木 望 先生

- ・保育士歴12年目
- ・4.5歳児を担当
- ・小1,3歳,1歳の子育て中

保育士は幼いころからの夢でした。

学生時代のボランティアがきっかけとなり就職し、結婚・出産を経て現在3人の子育てをしながら働いています。両立は大変なこともありますが、必ず週に2日の休日が確保されているので、子どもの行事なども参加しやすく助かっています。

中堅的な立場になってきましたが、サポートしてもらいながら、やりたい保育をさせてもらえることに「働きやすさ」や「やりがい」を感じています。とっっても「ほんわか」した良い雰囲気、居心地が良い職場です。



内田 美幸 先生

- ・保育士歴16年目
- ・0歳児を担当
- ・中学生,小学生の子育て中

出産を機にいったん保育現場から離れ、第3子出産後に今の園に再就職しました。

保育の仕事は、子ども達と一緒に考え、達成できた喜びを一緒に味わえる仕事です。しんどいことや悩む事もありますが、話を聞いてくださる先生もたくさんいて、自分のやりたい保育の経験や反省を日々繰り返して、最終的にやって良かったと思える事がたくさんあるので続けられます。

職員間の連携が取れていて、自然に助け合いの雰囲気が生まれる働きやすい職場です。

♪ 保育っていいな ♪ ～日々の1コマより～

子どもたちと一緒に笑ったり、怒ったり・・・
いろんな事に共感し元気をもらい最高！！

こどもの笑顔が
頑張れる源

行き詰ったとき、
子どもたちの笑顔を見ると
癒されます

一人を立てたり、歩いたり・・・
さまざまな成長の瞬間に立ち会え、
子どもたちと笑いあえた時



子どもたちの素直な発想・言葉・発見に驚かされ、共感し、かわいらしい笑顔に日々包まれ元気を沢山もらっています

